

一般会計予算案の主要経費別内訳

及び特別会計予算案の概要

特別会計予算案の概要

1 国立高度専門医療センター特別会計

区 分	18年度予算額	19年度予定額	比較増△減額
	百万円	百万円	百万円
歳入	158,019	149,315	△ 8,704
歳出	158,019	149,315	△ 8,704

2 労働保険特別会計

区 分	18年度予算額	19年度予定額	比較増△減額	
	百万円	百万円	百万円	
労災勘定	歳入	1,368,477	1,441,698	73,221
	歳出	1,165,441	1,151,171	△ 14,270
雇用勘定	歳入	3,414,708	2,664,286	△ 750,423
	歳出	2,833,807	2,374,249	△ 459,557
徴収勘定	歳入	4,127,116	3,647,209	△ 479,907
	歳出	4,127,116	3,647,209	△ 479,907

(特別会計 1)

3 船員保険特別会計

区 分	18年度予算額	19年度予定額	比較増△減額
	百万円	百万円	百万円
歳 入	69,130	65,059	△ 4,071
歳 出	64,186	65,059	873

4 年金特別会計

区	分	18年度予算額	19年度予定額	比較増△減額
		百万円	百万円	百万円
基礎年金勘定	歳入	18,534,737	19,136,230	601,494
	歳出	18,534,737	19,136,230	601,494
国民年金勘定	歳入	6,141,183	6,020,757	△ 120,427
	歳出	6,141,183	6,020,757	△ 120,427
厚生年金勘定	歳入	35,402,321	36,653,646	1,251,326
	歳出	35,402,321	36,653,646	1,251,326
福祉年金勘定	歳入	27,121	21,104	△ 6,017
	歳出	27,121	21,104	△ 6,017
健康勘定	歳入	9,076,625	9,428,908	352,283
	歳出	9,076,625	9,428,908	352,283
児童手当勘定	歳入	376,584	477,172	100,588
	歳出	376,584	477,172	100,588
業務勘定	歳入	638,053	495,670	△ 142,383
	歳出	638,053	495,670	△ 142,383

(特別会計 3)

参 考 资 料

再チャレンジ支援のための施策の推進

平成18年度予算571億円 → 平成19年度予算案634億円

考え方

○国民ひとりひとりがその能力や持ち味を発揮し、努力が報われる公正な社会を構築していくことは、国政の重要課題。

○このためには、多様な機会が与えられ、仮に失敗しても何度でも再チャレンジができ、「勝ち組、負け組」を固定させない社会、また、働き方等が多様で複線化した社会の仕組みが必要。

重点課題

いわゆる「就職氷河期」に**正社員になれなかった年長フリーター**の常用雇用化やニートの職業的自立を促進。

子育て、心身の障害等、様々な事情・困難を抱える人が、就労等に容易にチャレンジできるよう支援。

人生の各段階における働き方を多様化するため、高齢者・団塊世代の活躍の場の拡大への支援を推進。

19年度予算(案)のポイント

1 若者の人間力の強化と働く意欲の向上 310 億円

○フリーター25万人常用雇用化プランの推進 218億円

○フリーター・ニートをはじめとする若者の自立支援 26億円

○学生から職業人への円滑な移行の支援 57億円